

がんに関する普及啓発事業の実施状況報告

国立がんセンターのミッション

(高度先駆的医療の研究開発)

- 1 がんの実態把握と原因の解明に基づく予防法の開発と実践
- 2 がん検診にかかる研究の推進
- 3 高度先駆的ながんの診断や治療等の研究開発

(高度先駆的医療の標準化・均てん化)

- 4 がん医療の標準化・均てん化

(対外支援)

- 5 がん医療を推進する人材育成
- 6 がん医療にかかる情報提供
- 7 我が国における治験や臨床試験の体制整備

(その他、国立がんセンターが行う重要なもの)

- 8 がん対策にかかる政策提言
- 9 我が国のがん対策に必要な研究の推進
- 10 がん対策における国際協力の推進

国立がんセンター

中央病院

東病院

がん予防・検診研究センター

がん対策情報センター

H18年10月開設

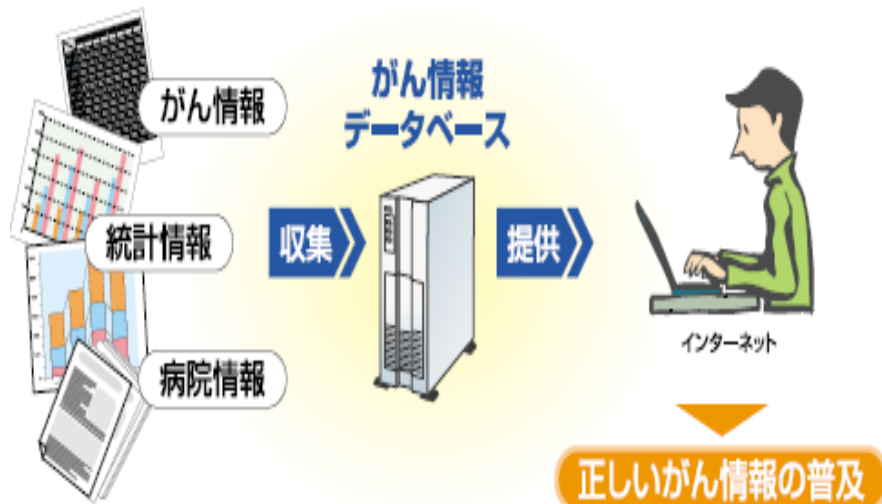
研究所

運営局

がんに関する普及啓発事業

H19年～

科学的根拠に基づいたがんについての信頼性の高い最新の情報と、がんに関する役に立つ知識やがんに対する地域・組織的な対策についての情報を、わかりやすく提供する。



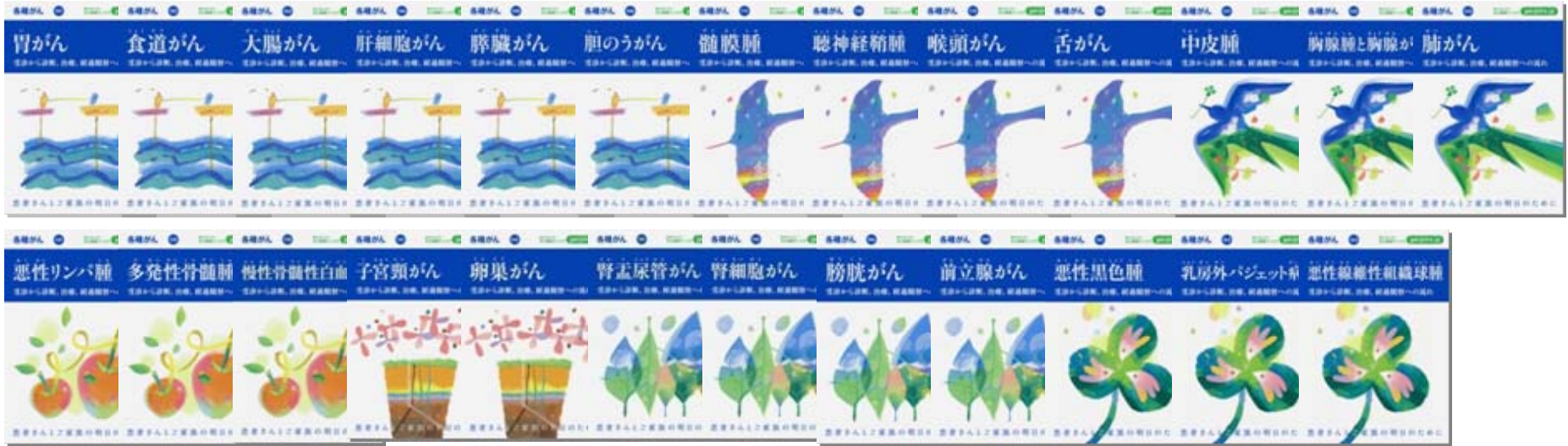
一般向け 1711ページ
 (医療関係者向け 2135ページ)
 (拠点病院向け 404ページ)
 計4250ページ
 月間アクセス170万ページビュー
 (一般向け75%、医療者向け15%、拠点向け10%)
 (再掲 各種のがん35%.....予防と検診 2%)



がんに関する冊子

全国のがん診療連携拠点病院相談支援センター(351病院)で配布
がん情報サービスからダウンロード可

各種のがんシリーズ 25種



小児のがんシリーズ 10種



社会とがんシリーズ 3種



がんと療養シリーズ 1種



4シリーズ 39種類 450万冊発行

普及啓発懇談会

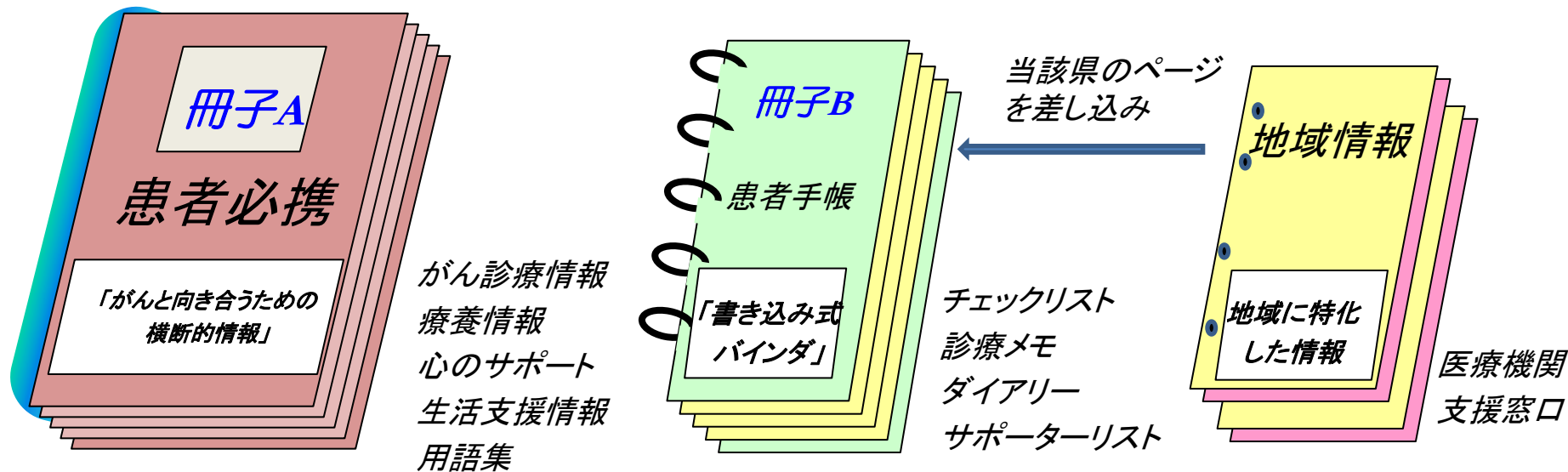
3

国立がんセンターがん相談支援センター
がん情報サービス ganjoho.jp

がん患者必携の作成 H21年3月試作版完成予定

がん対策推進基本計画から

インターネットの利用の有無に関わらず、得られる情報に差が生じないようにする必要があるので、がんに関する情報を掲載したパンフレットやがん患者が必要な情報を取りまとめた患者必携を作成し、拠点病院等がん診療を行っている医療機関に提供していく。



・患者・市民パネル

がん対策情報センターから依頼される課題について、患者・家族、市民の視点に立った提案等を行い、がん対策情報センターの活動を支援する。

H20年度 60名 H21年度 40名追加

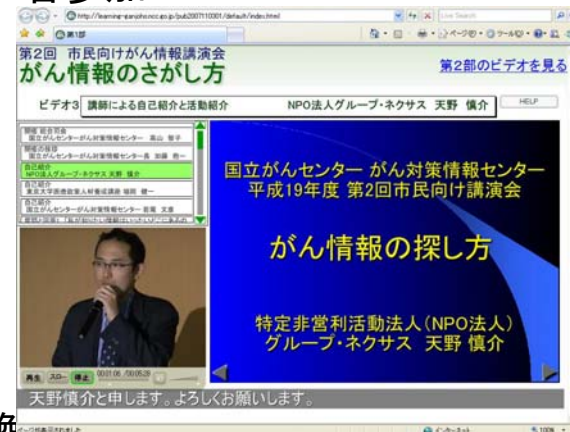


がんに関する普及啓発懇談会

● 市民向けがん情報講演会

年3回実施 多地点TV会議システムにより18箇所に中継 1439名参加

- がん患者とその家族～家族ががんになったとき～
- がん情報のさがし方(2007)
- 論より科学的根拠！ 信頼できるがん情報とは…
- がんの子どもを社会で支えよう
- 公共空間のタバコ撲滅大作戦！



● がん情報サービス向上のための地域懇話会

がんセンタースタッフが地域に出向き、地域の方と意見交換会
全国15箇所で開催（千葉県、高知県、宮城県、長野県、群馬県、
福井県、岐阜県、崎県、大阪府、富山県、広島県、秋田県、
石川県、福島県、兵庫県）

● メディアセミナー(Medicine in the Media)

メディアを対象に年10回開催



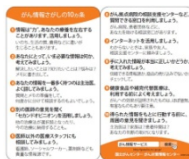
がんについてのご相談は、お近くのがん診療連携拠点病院の
相談支援センターで受け付けています



がんに関する情報は、国立がんセンター がん対策情報センターの
「がん情報サービス」<http://ganjoho.ncc.go.jp/>に公開されています

患者さん、ご家族、

一般国民の方



情報提供: ホームページ、冊子、
地域懇話会、情報講演会

国立がんセンター
がん対策情報センター
情報編集・情報評価

相談・情報提供

診療支援・研修



相談支援
センター

情報収集

学会・
研究機関

厚生労働省

民間企業
・NPO

都道府県



がん診療連携
拠点病院



がんに関する普及啓発懇話会